

フットボール



▲グラウンドがきれいに!

3月7日、少年野球チームの選手ら約450人が一斉清掃活動を実施。いつも利用している上郷グラウンド周辺に繰りだし、ごみを袋いっぱい集めていました。



▼第20回! 公民館まつり

3月6・7日、「学びあい笑顔とともに20年」をテーマに公民館まつりが開催されました。けん玉などの体験コーナーに約8000人が訪れ、会場がにぎわいました。【撮影=広報まちかどカメラマン 青木美江子】



▲ホタルの舞う川に!

3月16日、「目久尻川をきれいにする会(飯田英榮会長)」によるホタルの幼虫放流が、杉本小学校前の小川を会場に行われました。



▲「おあしす通り」開通!

3月6日、今泉中学校校区の「おあしす通り」が開通、記念の開通式が今泉小学校で行われました。「おあしす」啓発看板が設置された通りで、子どもたちによる歩き初めが行われました。

●鳥インフルエンザについて

西日本を中心に、国内のニワトリ等に鳥インフルエンザが数例発生しています。市民のみなさんは、人体への感染の可能性や自宅で飼っている鳥が死んでしまった場合の対処方法などについて、正しい知識で行動してください。

①鶏肉・鶏卵は安全

肉や卵を食べることによって、人が鳥インフルエンザに感染した事例はありません。鶏卵を生で食べることが不安な方は加熱調理を、鶏肉は十分に火を通すことをお勧めします。

②ウイルスの人への感染

鳥インフルエンザは、この病気にかかったニワトリ等の羽根や粉末状になったふんを吸い込み、大量のウイルスが体内に侵入したときにかかる場合があります。これまでに、人から人への感染が確認された事例はありません。

③死んだ鳥を見つけたら

飼っている鳥や野鳥が死んでいるのを見つけた場合、インフルエンザに感染していたとは限りませんが、念のために素手で触れないでください。触ってしまったときには、せっけんなどでの手洗いを忘れずに。

農政課農政担当、厚木保健福祉事務所(☎24・1111)。

「海老名の春風景」 写真を募集

5/12(水)締切。写真は市長室広報担当まで。

再生家具の購入

家庭から出された粗大ごみ中には、新品同様でまだ十分に使えるものがあります。同プラザでは、このような家具に簡単な補修を施して展示し、希望者に廉価で販売しています。なお、購入決定後の引き取りは、代金納入後です。また、高齢(65歳以上)または障害のある方で、再生家具を運ぶことが難しい場合に限り、ご自宅まで購入家具を運搬します。▽展示・申込期間 4月17日(土)～24日(土) ※応募者多数の場合、抽選会を25日(日)に開きます。▽対象市内在住の方。

傘の修理教室

同プラザでは、4月から骨の折れた傘の修理方法を指導する「傘の修理教室」を開きます。▽日時 毎月第2日曜、午前11時～。

リサイクル プラザで

"再生"と"再利用"を!!

☎237・3196 = 火曜休館

らくらく工房・紙ひもバッグ

マイバッグを持参しての買い物は、レジ袋や包装材の削減につながり、ごみの減量に大きな効果があります。今回のらくらく工房は、紙ひもを編み込んで作る「紙ひもバッグ」。藤かこのようなマイバッグ作りに、ぜひ参加してください。▽日時 4月18日(日)・5月1日(土)午前9時30分～正午▽定員 15人(先着順・2日間参加可能)▽材料費 300円程度▽持ち物 はさみ、ボンド、メジャー、洗濯ばさみ15個。



防犯パトロールのみならずからは、不審者が隠れにくいように、生垣の根元付近を刈り込む「はしごや脚立は、侵入に使われないよ

編集後記

うに施設可能な場所へ」などの空き巣対策も聞けました。が、何より「近所の絆に勝る防犯なし」と、強く感じた取材でした。(康)